

白神山地巡視日誌

【巡視箇所】 ニッ森登山口（八峰町）～ニッ森山頂（藤里町・鱒ヶ沢町）

【巡視日】 令和元年 5月24日（金）

【巡視者】 当センター全職員

昨年は8月末まで町道白神ニッ森線が工事のため通行止めとなり、一般のハイカーは春のニッ森に登れず悶々としていたかもしれません。今年の山開きは例年並みの5月25日。2年ぶりとなる残雪＋新緑のニッ森を満喫しようと大勢の登山客が訪れるのでは・・・と思い、山開きの前日に八峰町役場よりニッ森線のゲートの鍵をお借りして、登山口の管理棟を開放して登山道を点検してきました。



半年ぶりに管理棟を開けて、中を掃除します。



・・・山内指導官、カタクリ激写中・・・



小林専門官「あ、エゾハルゼミの抜殻！」



雪の斜面を登る谷藤所長の勇姿



山頂の危険区域標示をクールにこなす齊藤

今年には特に積雪が少なかった様ですが、登山口から標高900mを超えるニッ森では、歩き始めて間もなく残雪が現れました。残雪の傍らにはカタクリがまだ咲いていましたが、頭上からはエゾハルゼミの大合唱が降り注ぎます。5月下旬のニッ森は、白神山地の早春から初夏にかけての動植物の生命感に満ちあふれていました。

これから刻一刻と緑が濃くなる夏山シーズン。悪天候時や休憩時などには、登山口の管理棟をどうぞご利用下さい。(有本)

ブナに着生したヤシャビシヤクの花が見頃でした。



登山道上を歩いていたコブヤハズカミキリ



成虫で越冬する飛べないカミキリ。枯葉を食べて歩き回ります。(体長約 25mm)

山頂付近のミネザクラの花は、盛期を過ぎて痛み始めていました。



山頂で見つけたナミケダニ科の一種



他のダニ類や小さな虫などを捕食し、人を刺すことはありません。(体長約 3mm)

一夏山シーズン目のニッ森山頂より



霧のブナ林を下山しました。

